

皆さんが希望進路にアクセス（接近）、そして実現できますように！

先日後期中間考査②が終わりました。勉強の成果は発揮できたでしょうか？ いよいよ冬休みとなりますが、長期休業は自由に使える時間が普段より増えます。皆さんはどのような休みを過ごしたいですか？

◆ 今月のトピック ◆

将来、何になろう？

2015 年も残すところあと数週間となりました。1 年が経つのはあっという間ですね。時間は大切な財産です。まもなく始まる冬休み。あなたはどんな風に過ごしますか？

◆ 気になる！ こんなニュース ◆

人工知能の発達で「消える」職業

12 月 8 日（火）の YAHOO! ニュースで取り上げられた話題。現在の日本には数千から数万種類の仕事があると言われていますが、コンピュータの発達によって、「消える」可能性のある職業が数多くあるということです。

例えば

電車の運転士・車掌	レジ係	新聞配達員	郵便配達員
ガソリンスタンド	受付・案内業務	一般事務・秘書	など

また、2022 年までに姿を消す可能性の高い職業は、

第 1 位	郵便配達員	第 2 位	農家
第 3 位	メーターの計測係		
第 4 位	新聞記者	第 5 位	旅行代理店の社員
第 6 位	木材伐採人	第 7 位	フライトアテンダント
第 8 位	ドリル作業員	第 9 位	印刷業者
第 10 位	税務調査官		

という考えもあります。
私たちに身近な職業が「消える」かもしれないなんて……。



◆ 関連記事をチェック ◆

NHK NEWS WEB 特集 「あなたの仕事がなくなる？」

http://www3.nhk.or.jp/news/web_tokushu/2015_1203_2.html

この特集によれば、これまでも技術の進歩によって消えた職業がありました。例えば「電話交換手」。聞いたことはありますか？ 電話は、昔「交換手」が手動で相手とつないで通話していました。昭和 40 年には 16 万人以上が働いていましたが、自動交換機の開発により、交換手は徐々に減りました。

雇用環境は時代と共に変化しています。現在は仕事を得て働く側と与える側の関係が悪化しているとの考え方もあります。そんな中、職業選択をする上で考えなければならないのは「現在の社会をどう見るか」。何かと時間の取りやすい冬休み。社会のニュースにも目を向けてみましょう。



……すべての子どもや若者は、どうにかして、死なないで、生きのびていく必要があります。だまされないように、好奇心をつぶされないように、いろいろなものに積極的に興味を示して、子どものころは「好きなこと」に、成長したら「自分に向いている職業」に、出会うことができたと思います。

村上 龍・はまのゆか『新13歳のハローワーク』（株式会社 幻冬社）



数年前に話題になった『13歳のハローワーク』という本。皆さんは読んだことがありますか？（改訂版は『新13歳のハローワーク』というタイトルで出版。）

この中で村上さんは、「向いている仕事」は「探す」のではなく「出会う」ものだだと書いています。そして、「出会う」ために欠かせないのが「好奇心」。

皆さんが今興味を持っているのは、どんなことでしょうか？ この本は、自分の興味関心と職業を結びつけることができるのでおすすめです。『13歳のハローワーク』は学校図書館にもありますので、ぜひ手に取ってみてください。

◆ 挑戦！ 一般常識問題 ◆

【 問 題 】

1 間違いやすい送り仮名

次のカタカナを漢字と送り仮名で書きなさい。

- ① 電話で要件をウケタマワル。 ② 成長がイチジルシイ企業。
③ 消防士になることをココロザス。 ④ 人前に出るのがハズカシイ。

2 日本国憲法の三大原則

次のA～Cに該当するものを下のア～エから選びなさい。

- A 日本国憲法が公布されたのは西暦何年か。
B 日本国憲法の三大原則とは、国民主権、平和主義と何か。
C 平和主義は、日本国憲法では第9条に明記されているが、具体的には何について記述されているか。

ア 戦争の放棄 イ 基本的人権の尊重 ウ 1946年 エ 1945年

3 場合の数

- ① 0～9の10個の整数から異なる3個の数字を用いてつくる3けたの数は、全部でいくつか。
② 0～9の10個の整数から異なる6個の数字を用いて6けたの数をつくるとき、下2けたが12となるのは何通りか。

【 解 答 】

1 ① 承る ② 著しい ③ 志す ④ 恥ずかしい

2 A ウ 1946年 B イ 基本的人権の象徴 C ア 戦争の放棄

3 ① 648個

3けた目には0は使えないので1～9の9通り。2けた目は0～9までの10通りから3けた目で使った整数を引いた9通り。1けた目は3けた目、2けた目で使った整数をそれぞれ引いた8通り。9×9×8

② 1470通り

6けたのうち下2けたが決まっているので、最初のけたは10個のうち1と2と0を除いた数から選ぶので、7通り。次はそこから1つを除き、0を加えるので7通り。次は6通り。同様に次は5通りとなる。

